

◆ 新事業体制

1 地域活動支援センター

市町村の地域生活支援事業、地域活動支援センターI型に位置付けられます。事業内容は、生活や就労に関する相談や支援、関係機関との連携・調整、居場所の提供、自主活動（生産活動）支援等です。また地域交流や障害の理解を促進するための普及活動をしています。現在、236名が登録しており、一日に約30名が来所されています。また、相談支援専門員を配置し、相談支援事業所としての指定も受けています。

2 多機能型事業所

① 就労継続支援（B型）

は現在23名が利用しています。これまで生活支援センターで就労の訓練を行っていた、いしびき工場のメンバーが、主にこの事業を利用しています。これまではなかった自己負担額が自立支援法により発生したため、利用者の負担が増えましたが、訓練メニューも増えました。施設内では箱折り作業とリサイクル解体作業、弁当作り、名刺作りをしている他、企業先での施設外作業として、お花屋さんでの軽作業やビルメンテナンスをしています。（定員11）

② 自立訓練

（生活訓練）は、地域生活を営む上で、生活能力の維持・向上などの支援が必要な方が対象となります。現在、退院してグループホームに入居された方が利用しています。食事作りや、掃除、洗濯の仕方、日常生活に必要なスキルを学んでいます。（定員6）

③ 就労移行支援は、一般就労を希望されている方が対象となり、事業所内での作業や実習、適正に合った職場探しや職場定着のための支援等を実施します。（定員6）

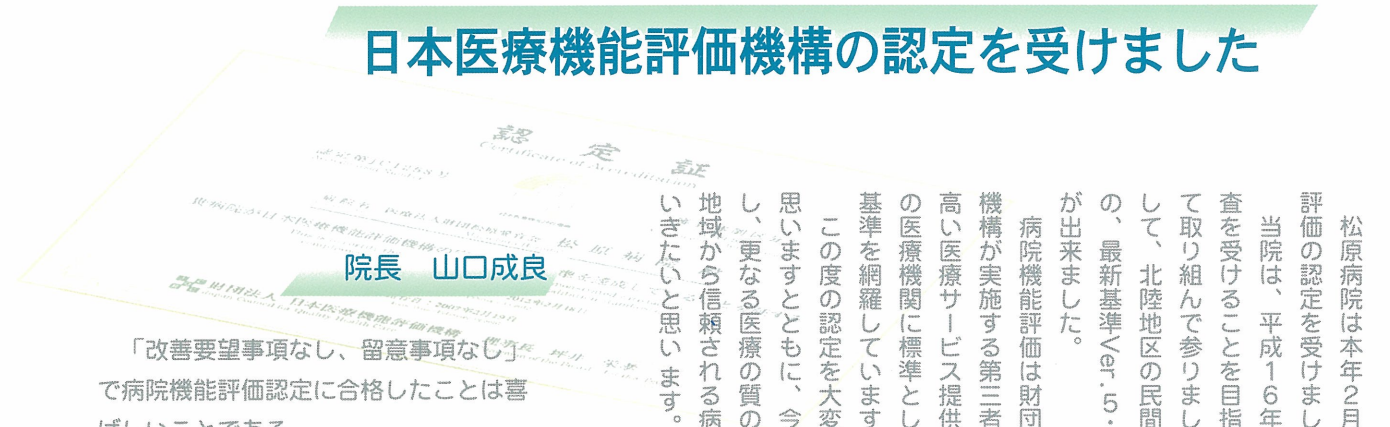
3 共同生活援助（グループホーム）

「第一・第二・第三すみれホーム」「ピノ」「ライムハイツ」「いしびきホーム」の六つの共同生活住居に加え、4月から新たな住居「紅梅」が加わり定員36人となりました。世話人が、家事支援、日常生活上の相談支援等のサービスを提供しています。

◆ 新事業内容

事業名	こんな時どうしよう？こんなことがしたいです！	利用料	手続き
1 地域活動支援センター（相談支援事業）	・日中過ごす場所がほしい ・仲間を作りたい、自主的な活動がしたい ・いろいろな話を聞いて欲しい	なし	市役所に申し込み ↓ 決定通知書を受け取る
	・いろいろなサービスを利用したい	なし	
2 就労継続支援事業 就労移行支援事業 自立訓練（生活訓練）事業	・就労に向けた訓練をしたい ・就労に向けた準備をしたい	1日460円	市役所に申し込み ↓ 認定調査を受け ↓ 「受給者証」を受け取る
	・一般就労に向けて取り組みたい	1日736円	
	・家事や料理などを覚えたい ・生活のコツを身につけたい	1日639円	
3 共同生活援助事業（グループホーム）	・グループホームに入りたい ・仲間と一緒に、自立に向けて取り組みたい	1日116円 他に家賃等の費用がかかります	

日本医療機能評価機構の認定を受けました



院長 山口成良

「改善要望事項なし、留意事項なし」で病院機能評価認定に合格したことは喜ばしいことである。

審査結果報告書によると、「このたびの病院機能評価の受審にあたり、各部門で数々の改善活動やマニュアル作成に取り組み、意欲的で熱意ある姿勢が見受けられた。

今後も組織全体で、さらなる内容の充実が図られることを期待したい。」と総括している。今後とも職員一同協力して、病院の理念である「人にやさしく、地域に信頼される医療を提供します」を推進してゆきたいと思う。



これは日本医療機能評価機構のシンボルマークで、病院機能評価の認定を受けた病院だけが使用することが出来るものです。

松原病院は本年2月19日付で、病院機能評価の認定を受けました。当院は、平成16年より病院機能評価の審査を受けることを目指し、職員が一丸となって取り組んで参りました。そしてその結果として、北陸地区の民間精神科病院としては初の、最新基準Ver.5.0の認定を受けることが出来ました。病院機能評価は財団法人日本医療機能評価機構が実施する第三者評価であり、より質の高い医療サービス提供のための、さらに将来の医療機関に標準として求められていくべき基準を網羅しています。この度の認定を大変名誉なことと思っております。今後も職員一同協力して、病院の理念である「人にやさしく、地域に信頼される医療を提供します」を推進してゆきたいと思う。



「ピアサポートいしびき」

自立支援法事業開始

平成13年4月 「地域生活支援センターいしびき」開所。  
↓  
平成18年10月 「ピアサポートいしびき」に変更。  
↓  
平成19年4月 障害者自立支援法に基づき、地域活動支援センターに移行。さらに地域支援センターとして行ってきた事業を発展させ、多機能型事業所と、共同生活援助（グループホーム）事業の運営・管理も加え、新たに三つの新事業体制にリニューアルしました。

◆ピアサポートいしびきは障害者自立支援法により、以上の点で大きく変わりましたが、課題はまだたくさんあります。今後も、地域で生活している障害を持った方が、自分らしい生活を送れるように支援をし、メンバーと共に取り組んできたことを活かしながら、ノーマライゼーション社会の実現に向けて邁進していきたく思います。